

みしま

この「光ファイバーケーブル」で
わたしたちの暮らしが変わります。

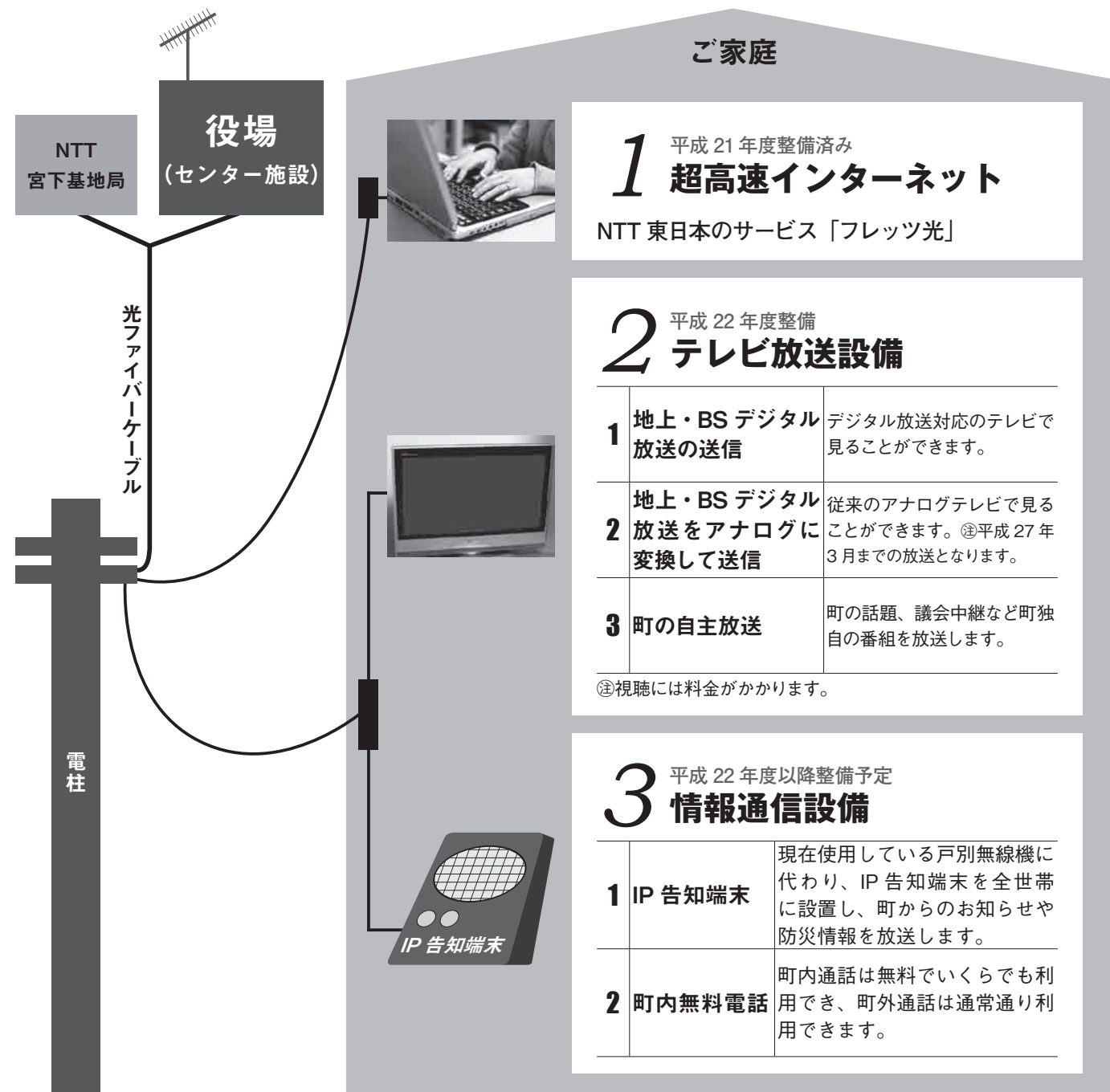


2010
3

広報みしま No. 204

写真／光ファイバーケーブルは直径約 1.5cm。その中にはガラスの細い繊維でできた光ファイバーの束が通っています。このケーブルが町内全域に敷設され、超高速の情報通信環境が整備されました。

三島町情報通信基盤の実現イメージ



町では光ファイバーケーブルを活用して、平成 22 年度にテレビ放送設備を整備します。役場にセンター施設を設け、①地上・BS デジタル放送の送信②デジタルをアナログに変換した放送の送信③町の自主放送の送信を行う計画です。

町内では、間方、浅岐、大谷、滝谷、大石田、早戸湯ノ平の 6 地区がテレビ難視聴地域となっており、共聴施設によって放送を受信しています。来年 7 月にはアナログ放送が終了し、デジタル放送に完全移行します。町では、難視聴地域以外の世帯も含め、町内全世帯でデジタル放送が見れるよう対応する考えです。また、自主放送では町の話題や議会中継など、町独自の番組を放送します。

光ファイバーケーブルを活用したテレビの視聴は有料となります。皆さんの役に立ち、楽しみとなるような放送を行い、全世帯に加入していただけるよう努めていきます。

平成 22 年度に テレビ放送設備を整備

「光」のネットワークは、過疎地域でこそ威力を発揮

「光ファイバーなんて、都会の話だ」と思っているのではないのでしょうか。決してそうではありません。情報をやり取りすることは、過疎地域ほど重要性を増してきています。

元経済産業省大臣官房審議官（IT 戦略担当）の吉崎正弘氏は「光ファイバーケーブルが作り出すネットワーク空間は、不便なところほど威力を発揮する」と言います。

「例えば医療。画像を送ることで、遠隔地からでも患者を診断することができます。また、地場産品の販売では、大消費地から遠いからこそネットワーク上で取引することにメリットがあります。さらに、テレビ電話を使えば、一人暮らしの高齢者が、遠くに住む子や孫と顔を見て会話でき、お互いに安心できます。このように、ネットワーク空間は都市部から遠い過疎地域ほど役に立つのです」

吉崎氏は昨年 5 月に三島町で講演し、過疎地における情報通信基盤の重要性を話しま

した。町では吉崎氏からアドバイスを受けながら、ICT（情報通信技術）を活用した町づくりを立案しました。まず、すべての土台となる光ファイバーケーブルの敷設は、すでに完了しました。今後はテレビ放送設備や情報通信設備など、「光」を活用した基盤整備を進めます。

これらの事業について、町民の皆さんに対する説明、意向調査を行うための地区座談会を予定しています。日程などは「お知らせ版」でご案内します。

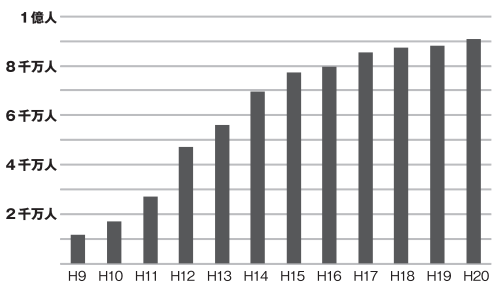
三島町の情報通信基盤整備事業

内容	事業費	整備年度
光ファイバーケーブル敷設	1 億 2600 万円	平成 21 年度 (整備済み)
テレビ放送設備	1 億 4000 万円(予算)	平成 22 年度
情報通信設備	1 億 5000 万円(予算)	平成 22 年度 以降

普及

インターネット利用者は 全国で 9091 万人

インターネットは、この 10 年で急速に普及しました。全国のインターネット利用者数は平成 20 年で 9091 万人。人口普及率は 75.3% に達しています。そのうち光回線は 39.0% で、超高速の情報通信環境が広がっています。



全国のインターネット利用者数 (個人)

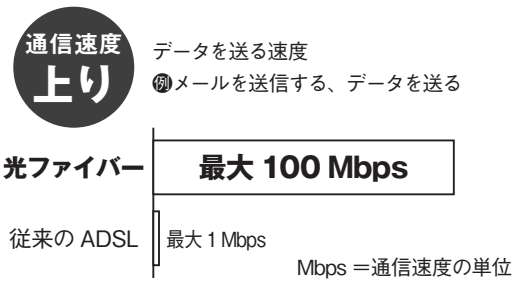
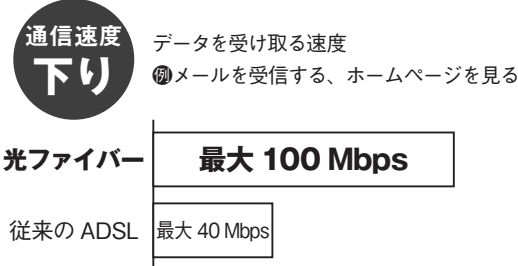
資料／総務省・平成 20 年通信利用動向調査

町の従来のインターネット環境は、ISDN という通信方法で行われていました。平成 17 年 8 月からは、宮下の NTT 基地局に近い世帯では ADSL という通信方法が開始されましたが、おおむね 4km 以上離れた世帯では ISDN のままでした。いずれも NTT の電話回線を利用したもので、通信速度は十分なものではありませんでした。光ファイバーケーブルによって通信速度が格段に速くなり、町内のインターネット利用もさらに普及することが期待されます。

速さと安定性

「光」の通信速度は とにかく速い

光ファイバーの通信速度は、従来の ADSL と比べて、下りで約 2.5 倍、上りで約 100 倍です。また、ADSL は電話回線を利用するため、NTT 基地局から遠いほど速度が落ちますが、光ファイバーは距離の影響を受けず、安定した通信が可能です。



③上記の速度は技術上の最大値で、利用機器、宅内配線、回線の混雑状況などにより実使用速度との違いや速度低下があります。

魅力

おもしろく、役に立つ 「光」がある暮らし

通信速度が格段に速い光ファイバーの魅力は、大きなデータの送受信をストレスなくできることです。動画や写真のやり取り、テレビ電話など、今まではできなかったインターネットライフを楽しめます。

例えば—

- ◎遠くに住む人と、顔を見て話せるテレビ電話
- ◎アンテナなしで、きれいに映るテレビ放送
- ◎防災、福祉、産業などの幅広い情報通信基盤

「光」が 町にやってきた。

町内全域に光ファイバーケーブルが敷設され、都市部と変わらない情報通信環境が整備されました。過疎化が進む町にとって、情報のやり取りが今後ますます重要になります。わたしたちの暮らしが「光」で大きく変わります。



電柱を渡って総延長 38.9km の光ファイバーケーブルが敷設された。白い箱から伸びているのが町の光ファイバーケーブル。黒い箱から伸びているのは NTT の電話線

光ファイバーケーブルが これからの暮らしの基盤に

光ファイバーケーブル敷設工事は、町が今年度の最重要事業として実施したものです。工事は 1 月に完了し、2 月 1 日から NTT 東日本の超高速インターネットサービス「フレッツ光」が開始されました。開始時点で町内の約 130 世帯が加入し、都市部と変わらない情報通信環境が提供されています。

都市部では民間業者が光ファイバーケーブルを敷設し、超高速の情報通信環境がほぼ 100% 整備されています。しかし、山間部では採算がとれないため整備が進まず、三島町においても見込みのない状況でした。

光ファイバーケーブルは、産業、福祉、教育、娯楽など、生活のさまざまな分野で活用されています。情報をやり取りしながら仕事をしたり、テレビ電話で顔を見ながら会話したり、防災や安否確認に役立ったり。通信技術は日々進歩しており、可能性は無限大です。光ファイバーケーブル

ルがなければ、「都市部では当たり前」ですが、三島ではできない」という状況になり、デジタルデバイド(情報格差)がますます大きくなってしまっています。

また、来年 7 月にはテレビのアナログ放送が終了するため、地上デジタル放送への移行にかかる町内世帯の負担が心配されます。このテレビの課題を解決するためにも、まず光ファイバーケーブルを整備することが必要不可欠でした。

全国の過疎地域などでも、国や県の補助を受けて自治体自ら整備する事例が増えていました。町では「光ファイバーケーブルは、道路などの生活基盤と同じように欠かせないものとなる。生活基盤のない場所に人は住まない。今後の町民の暮らしのために、光ファイバーケーブルは絶対に必要」と判断し、優先事業として実施しました。

光ファイバーとは？

光ファイバーは、ガラスやプラスチックの細い繊維で

きている通信ケーブルです。非常に高い純度のガラスやプラスチックが使われており、光をスムーズに通すことができます。構造になっています。町内に敷設された光ファイバーケーブルはガラス製で、長距離通信に適した高性能のケーブルです。

光ファイバーを使った通信の仕組みは、①コンピュータの電気信号をレーザーを使って光信号に変換し、②その光信号を光ファイバーを通してデータを送信するというものです。光ファイバーケーブルは、電気信号を流して通信する金属材のケーブル(通常の電線や電話線など)と比べて信号の減衰が少なく、超長距離のデータ通信が可能です。また、段違いに速い通信速度を実現できます。



光ファイバーケーブル敷設工事を行った施工業者

歴史探訪など
楽しい交流を実施
新会員も募集中



ルネッサンス中ノ島で開かれた
若松三島会総会

若松三島会総会 42 人出席

若松三島会（栗城嘉昭会長）の総会は 2 月 21 日、会津若松市のルネッサンス中ノ島で開かれ、会員や町関係者など 42 人が出席しました。今年度の事業報告、収支決算、来年度の事業計画、収支予算が承認されました。今年度は歴史探訪（猪苗代町・土津神社、磐梯町・慧日寺など）、そば会などの事業が行われ、会員の交流が図られました。来年度は 4 月末に大林ふるさとの山のカタクリ群生地見学や早戸温泉つるの湯入浴などが計画されています。総会後、齋藤茂樹町長が町の近況、今後の目標などを話しました。

若松三島会の会員は現在 76 人、年会費は 2,000 円で町出身者の入会を随時募集しています。

☎ 企画財政係 ☎ (48) 5515

町のお金を
無駄なく
有効に



町民センターで行われた平成
22 年度予算案の町長査定

平成 22 年度予算案 町長査定

町の平成 22 年度予算案の町長査定は 2 月 5 日、町民センター視聴覚室で行われました。町長査定とは役場各課で作られた事業案、予算案を町長が査定し、修正などを指示するものです。町長査定を経た予算案が、町議会の 3 月定例会に提案されます。査定では総務課、町民課、産業建設課、教育委員会生涯学習課の各課ごとに全職員が出席し、齋藤茂樹町長に対して事業案、予算案を説明しました。齋藤町長は必要な修正や力を入れるべき事業などを職員に指示しました。



各課ごとに全職員が出席し、
齋藤茂樹町長の査定を受けた

一人暮らし
二人暮らしの
除雪を手助け



汗を流して除雪してくださった
ボランティアの皆さん

雪かたしボランティア 14 人が協力

会津若松市在住の皆さんなど 14 人が 2 月 20 日・21 日、「雪かたしボランティア」として三島町を訪れ、一人暮らし、二人暮らしの高齢者世帯の除雪を行いました。「雪かたしボランティア」とは、会津地方振興局と柳津町、三島町、金山町、昭和村が連携して行っている豪雪対策です。「平成 18 年豪雪」を教訓として始まったもので、現在約 700 人が登録しています。今回は町内 4 地区 5 世帯の除雪を実施。ボランティアの皆さんは、汗だくになりながら献身的に作業を行いました。



雪に埋もれた家の周辺を除雪
するボランティアの皆さん

除雪が困難な
高齢者世帯を
隣近所で助け合う



高齢者世帯の周辺に高く積
もった雪を除雪した

大石田地区で 除雪のボランティア

大石田地区の清流八年会、大石田壮年クラブなどの皆さんは 2 月 11 日、一人暮らしや二人暮らしの高齢者世帯の除雪を行いました。「困っているお宅を助けよう」と実施したもので、除雪が困難な 3 軒の周辺を除雪しました。

大石田地区では近年、除雪支援のために町外のボランティア団体なども来たことがあります。今回の除雪は、「ほかからも助けに来てくれているのだから、地区内でも助け合おう」という呼び掛けで、地区の皆さんが集まり実施されました。



大雪となると高齢者世帯では
自力での除雪は大変な作業だ

雪上綱引きなど
楽しい雪遊びで
大満足の日曜日



滑る足元に悪戦苦闘した雪上
綱引き

第 16 回 すってんコロリンピック

すってんコロリンピックは 2 月 21 日、町営スキー場で開かれ、親子連れなど約 50 人が参加しました。スラロームのタイムレース、特製の袋で滑るヒップあっぷレース、雪上綱引きなどの楽しいイベントが行われ、子どもも大人も一緒に参加して楽しみました。運営には三島スキークラブの皆さんが協力しました。ロッジでは町内のお母さんたちが食堂を開き、カレーライス、うどん、から揚げなどを振る舞いました。子どもたちは雪の中で元気に走り回り、おいしい食事と体を温めました。



ビニールシートでできた袋で
滑ったヒップあっぷレース

長い斜面も
怖くない
そりで元気に滑走



町営スキー場でそり乗りを楽し
む親子

三島保育所 そり乗り大会

三島保育所のそり乗り大会は 2 月 17 日、町営スキー場で開かれました。子どもたちはスキー場の長い斜面にも怖がらず元気に滑り、参加した保護者の皆さんも一緒に楽しみました。また、ゲレンデでお菓子拾いも行われ、子どもたちは雪上を元気に走り、お菓子を手にすると、まぶしい笑顔を見せていました。

今年の町営スキー場は十分な積雪があり、まだ滑走可能です。残りの営業日は 3 月 6 日㊥・7 日㊦・13 日㊥・14 日㊦、時間は 9:00 ~ 16:00 です。

㊦ 教育委員会 ☎ (48) 5599



お菓子を拾いに雪の上を走る
三島保育所の子どもたち

鬼のお面を作っ
て
鬼は外、福は内
鬼は逃げたかな？



鬼のお面を作ったかぶった子
どもたち

ワンダークラブ 豆まき

保育所入所前のお子さんを対象としたワンダークラブは 2 月 3 日、三島保育所で行われ、8 組が参加して「豆まき」を行いました。子どもたちは色紙で鬼のお面を作ったかぶり、「鬼は外、福は内」と元気に豆をまき、心の中の泣き虫鬼や好き嫌い鬼、意地悪鬼などを追い払いました。そして年の数より一つ多く豆を食べ、健やかな成長を祈りました。ワンダークラブは毎月行っています。小さなお子さんと一緒にお気軽にご参加ください。

㊦ 教育委員会 ☎ (48) 5599



元気に豆をまき、悪い鬼を追
い払った子どもたち



役場前の「赤城清水」

みしまの出来事

身近な情報をお寄せください。

☎ (48) 5515



役場前の町営バス停留所

宮下病院の診療案内

内科 宮崎 未来 先生

宮下病院には5人の医師と、看護師や種々のコメディカルスタッフ（医療従事者）として20人以上の職員がいます。診療は外科、内科および月2回ほどの整形外科・神経精神科・耳鼻科・皮膚科を行っています。

当院では日々、地元を中心とした患者さまが健康で安心な生活を送れますようサポートしたいと考えております。今回は当院での業務についてご案内します。

●医師

当院では急な患者さまにも対応できるように、時間外でも医師が在中しています。また、患者さまの状態に合わせ、往診や訪問看護も行っておりますので、希望する方はお気軽にご相談ください。

●看護師

受診された際、もしくは入院された際、患者さまをサポートします。患者さまにとって一番身近な存在でもありますので、分からないこと、不安なことがありましたらお声を掛けてください。

●薬剤師

薬剤師からは、患者さまのご希望に合わせて処方薬の効果・副作用・使用方法などをご説明します。薬が合わない場合や、飲み合わせについての相談もできます。

●栄養士

当院には、常勤の栄養士がおります。メタボリック症候群と指摘され悩んでいる方はいませんか？内科受診の上、主治医が必要と判断した場合、希望によって専門の栄養士の食事指導を受けることができます。

●出前講座

宮下病院では出前講座サービスを提供しています。看護師や薬剤師、栄養士を中心に、さまざまなテーマで、さまざまな場所で講習会を行うことができます。興味のある方、講習会を希望される方は当院までご相談ください。

今後とも地域の皆さまがますます安心して生活できるよう、多方面のスタッフと協力しながら医療・介護を支援してまいります。

☎ 福島県立宮下病院 事務部 ☎ (52) 2321



北館長一教育長に表彰を報告した会津学研究会の菅家博昭代表（左）

会津学研究会が (財)福島県文化振興基金顕彰 「会津学」発行で文化を次世代へ

地域誌「会津学」を発行している会津学研究会が、平成21年度(財)福島県文化振興基金顕彰を受けました。表彰式は2月22日、福島市のホテルサンルートプラザ福島で行われ、同研究会の菅家博昭代表に佐藤雄平福島県知事から表彰状が手渡されました。この表彰は、県内の文化の普及、保存、伝承、向上に貢献した個人・団体を顕彰する（功績を知らせる）ものです。

会津学研究会は「聞き書き」を通して地域の文化を掘り起こし、記録し、次世代に引き継ぐことを目的として、平成17年に「会津学」を創刊。これまで5巻を発行し、会津の多様な文化を紹介してきました。三島町の方々のお話も多数掲載されています。「会津学」は、道の駅尾瀬街道みしま宿などで販売されているほか、町民センター図書コーナー「ゆめぼけっと」にも置いてあります。

新型インフルエンザ予防接種 65歳未満の健康な方も接種できます

2月1日から65歳未満の健康な方も、予防接種を受けられるようになりました。町では住民税非課税世帯の方への助成を行っております。住民税非課税世帯の方で予防接種を希望される方は、役場窓口で交付される「新型インフルエンザワクチン接種助成事業対象者証明書」を受け取り、医療機関で接種を受けてください。

☎ 役場 町民課 保健福祉係 ☎ (48) 5565

栗城卓夫さん（西方）

町教育委員を4期16年務め、文部科学大臣表彰の栄誉に輝く

元町教育委員の栗城卓夫さんが文部科学大臣表彰を受けました。表彰状の伝達式は2月10日、町民センターで行われ、町教育委員会の馬場孝枝委員長から栗城さんに表彰状が手渡されました。

栗城さんは町教育委員として平成4年から平成20年まで4期16年在職し、平成17年からの3年間は委員長を務めました。その間、平成7年の小中学校統合、空き校舎の利活用、良い歯の学校の推進、三島中のコンピューター導入、総合的学習での伝統食の料理体験、伝統行事の継承など、子どもたちの教育環境の充実に尽力しました。



町教育委員会の馬場孝枝委員長から表彰状を受ける栗城卓夫さん



写真上_西方ふるさとセンターで開かれた西方地区地域づくりサポート事業実行委員会の全体会。今年度の事業報告と来年度の事業計画について話し合われた

写真右_地域づくりについて意見を出し合う委員の皆さん



西方地区地域づくりサポート事業実行委員会の全体会が2月4日、西方ふるさとセンターで開かれました。委員など13人が出席し、今年度の事業報告と来年度の事業計画について話し合われました。同地区では今年度、大林ふるさと山・カタクリ群生地地の遊歩道整備、レクリエーション

のための遊具等購入、地区の歴史と民俗の記録誌作成に向けたアンケートなどが実施されました。来年度は岩倉山・鬼子母神の参道整備、記録誌作成のための再調査、写真記録などが計画されています。この事業は福島県地域づくり総合支援事業（過疎・中山間地域コミュニティ再生支援

カタクリ群生地の遊歩道整備など 着々と地域づくりを進める西方地区

柁」の補助を受けて実施されているもので、事業費の5分の4が補助されます。宮下地区、早戸地区でも実施されており、平成22年度もそれぞれ補助が申請されます。

西方地区の実行委員会は住民など24人で構成され、自然部会、福祉部会、文化部会に分かれて事業を進めています。今回の全体会では「鬼子母神の参道整備を優先し、しっかりと道を作ろう」「虫送りや祭礼の用具を整備するために、別の助成金を申請してはどうか」「大林ふるさと山に協力金箱を設置してはどうか」など、活発に意見が出されました。

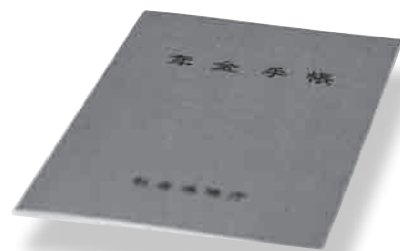
山垣光英西方区長は「遊歩道などを整備して終わりではなく、それらを生かして地区に活気を出すことを目指し、みんなで案を出し合いたいと思います」と話しています。

ずっとそばに 国民年金

こんなときは必ず届け出を

☎ 役場 町民課 町民生活係 ☎ (48) 5555

結婚、就職、転職、退職などにより国民年金の加入方法が変わる場合があります、その都度、届け出が必要です。届け出を忘れると、将来受け取る年金額が減ったり、受けられなくなったりする場合があります。手続きには、年金手帳や必要な書類などがありますので、事前にご確認ください。



こんなとき	どうする	届け出先	必要なもの
20 歳になったとき（厚生年金、共済組合加入者を除く）	国民年金の加入手続き	第 1 号被保険者は役場窓口、第 3 号被保険者は配偶者の勤務先	印鑑
会社を退職したとき	国民年金の加入手続き	役場窓口	印鑑、年金手帳、資格喪失証明書など
結婚や退職などで配偶者の扶養になったとき	第 3 号被保険者への変更手続き	配偶者の勤務先	配偶者の勤務先にご確認ください。
配偶者の扶養からはずれたとき	第 3 号被保険者から第 1 号被保険者への変更手続き	役場窓口	印鑑、年金手帳、資格喪失証明書
配偶者が転職したとき	引き続き第 3 号被保険者となる手続き	配偶者の新しい勤務先	配偶者の勤務先にご確認ください。
海外に移住するとき	任意加入の手続き、または国民年金をやめる手続き	役場窓口	印鑑、年金手帳
年金の受給資格が足りないときや、年金額を満額に近づけたいとき	任意加入の手続き（60 ～ 64 歳が対象）	役場窓口	印鑑、年金手帳、預金通帳、預金通帳の届け出印
年金手帳をなくしたとき	再交付の手続き	第 1 号被保険者は役場窓口、第 3 号被保険者は年金事務所	印鑑、本人を確認できるもの（運転免許証など）

※被保険者の種類①第 1 号被保険者／自営業、学生などの 20 歳以上 60 歳未満②第 2 号被保険者／厚生年金、共済組合などに加入している会社員、公務員など③第 3 号被保険者／第 2 号被保険者の扶養となっている 20 歳以上 60 歳未満の配偶者

本 町民センター図書コーナー ゆめぽけっと

《本の紹介》
図書コーナー運営ボランティア
北館 緑さん

●利用時間 月～土 9:00～21:00
日・祝 9:00～17:00
●お休み 年末年始
☎ 教育委員会 ☎ (48) 5599

おやゆびひめ

アンデルセン・原作 いもようこ・文
金の星社

チューリップの中から生まれた「おやゆびひめ」。ヒキガエルがお嫁さんにしようとおやゆびひめをさらいます。おやゆびひめは魚や蝶に助けられるのですが…。

幼児向け



小学生向け

十二のつきのおくりもの

八百坂洋子・文 岩本康之亮・絵
学習研究社

真冬の寒い日、意地悪な義母と姉にすみの花を摘んでくるように言われたマルシカは、雪の深い森の中でたき火をしている十二の月の精たちに出会います。

山霧 毛利元就の妻 上・下巻

永井路子・著
文藝春秋

「三本の矢」の逸話で知られる戦国時代の名将・毛利元就がまだ小領主のころ、陽気な妻・おかたと互いに支え合い、生き抜いていく姿が描かれています。

一般向け



三島町教育振興基本計画策定委員会を設置 小規模校の教育の方向性、施策の検討がスタート



町民センター視聴覚室で開かれた三島町教育振興基本計画策定委員会

町の実情に応じた教育の計画を作るために、三島町教育振興基本計画策定委員会が設置されました。この計画は、教育基本法第 17 条第 2 項の規定に基づいて策定されるものです。第 1 回の委員会は 2 月 23 日、町民センターで開かれ、委員長に五十嵐乃里枝さん（町議会総務文教常任委員長）、副委員長に森田勝さん（町職員）が選任されました。

過疎化・少子高齢化に伴って児童生徒数が減少し、現在、三島小児童数は 72 人、三島中学生数は 37 人となっています。子どもがさらに少なくなっても、将来にわたる健全な教育を行うことが求められています。三島町教育振興基本計画は、今後の町の教育の方向性、取り組むべき対策などについて、短期・中期・長期の施策を体系的に示すことを目的に策定されます。

三島町教育振興基本計画策定委員

委員	備考
五十嵐 乃里枝	委員長・町議会総務文教常任委員長
森 田 勝	副委員長・町職員
馬 場 孝 枝	町教育委員会委員長
小 松 正 志	町教育委員会委員長職務代理
坂 内 洋 二	三島小学校長
佐久間 雄 彦	三島中学校長
小 松 昭	三島保育所保護者会代表
佐久間 秀 夫	三島小学校 PTA 代表
小 柴 謙	三島中学校 PTA 代表
矢 澤 昇	町体育協会代表
佐 藤 朋 義	町文化協会代表
小 池 守	町体育指導員委員会代表
菅 家 直 人	町職員
舟 木 孝 治	町職員
大 場 まゆみ	町職員
渡 部 規 子	三島保育所主任保育士・副所長
五十嵐 純 子	三島保育所主任保育士
角 田 陽 市	生活工芸館長

事務局／町教育委員会（北館長一教育長、ほか職員 5 人）

滝谷建設工業(株)が寄附 雪と火のまつり模擬店の売上金を 町社会福祉協議会へ

滝谷建設工業(株)は、2 月 13 日に開催された第 38 回雪と火のまつりの模擬店で豚串焼きやイカぼっぼなどを販売し、その売上金 53,000 円を「町の社会福祉のために役立ててほしい」と町社会福祉協議会に寄附しました。同社の目黒通浩社長が 2 月 19 日、役場町長室を訪れ、齋藤茂樹町長（町社会福祉協議会長）に寄附金を手渡しました。



齋藤茂樹町長に寄附金を手渡す滝谷建設工業(株)の目黒通浩社長

これからの行事予定 town schedule

- 3月7日**日**
スキーバジテスト 10:00～ 町営スキー場
- 3月8日**月**～11日**木**、15日**月**
町議会 3 月定例会 10:00～ 議場（役場 2 階）
- 3月12日**金**
三島中卒業式 9:30～ 三島中体育館
- 3月19日**金**
国道 252 号早戸トンネル貫通式 10:00～ 早戸
福祉関係ボランティア団体連絡会 13:30～ 福寿草
- 3月20日**土**
第 29 回三島町生活工芸品展
9:00～ 生活工芸館（21 日**日**まで）
第 9 回全国編み組工芸品展
9:00～ 桐の里美術館（交流センター山びこ）（24 日**水**まで）
- 3月23日**火**
三島小卒業式 9:00～ 三島小体育館

三島町社会福祉協議会
地域ふれあいサロン

高清水・小山いきいきサロン
3月9日**火** 10:00～ 高清水集会所

滝谷和楽塾
3月18日**水** 10:00～ 滝谷集会所

☎ 社会福祉協議会 ☎ (52) 3344

歳時記 萌の会

豆撒きや独り呟き終りけり
生き抜いた燼に掌合わす二月かな
宮下 志 田 タツノ

焙烙の香り漂う追儺かな
もみじ手の豆こぼれしや鬼やらい
西方 小 柴 有美子

みんなで健康づくり《保健事業の予定》
☎ 役場 町民課 保健福祉係 ☎ (48) 5565

- 4 カ月児健診
3月 9日**火** 11:45～ 坂下厚生総合病院
- 機能訓練会
3月 10日**水** 14:00～ 福寿草
- ヘルスアップえいよう教室
3月 17日**水** 13:30～ 町民センター
- YY サークル
3月 19日**金** 10:00～ 町民センター
- ヘルスアップうんどう教室
3月 24日**水** 13:30～ 町民センター
- 足腰げんき教室（水中運動編）
3月 26日**金** 10:00～ リステル猪苗代



ヘルスアップうんどう教室
（どなたでもお気軽にご参加ください）

ご寄附ありがとうございました
三島町社会福祉協議会へ

ご遺志によるもの

栗 城 辰 寿 様（宮下）
角 田 智 義 様（川井）
五十嵐 光 義 様（滝谷）

一般の寄附

滝谷建設工業(株)（目黒通浩社長）

会津学生寮の
寮長を募集します
☎ 会津学生寮

会津学生寮は、首都圏で学ぶ会津出身の学生が安く健全に生活できる施設として、会津の各市町村の協力・支援を得ながら運営されています。現在の寮長が今年 9 月に退任するため、後任の寮長を下記のとおり募集します。

所在地／東京都文京区千石 1-4-1、構造／鉄筋 4 階建て、学生数／約 40 人、業務／平日は寮長宿舎（約 10 坪）に住み込み、施設の管理事務、経理事務、給与／年間約 400 万円、年齢／65 歳未満、その他／学生に対し愛情を持って指導できる会津出身の方を求めています。締切／5 月末

☎ 会津学生寮 担当評議員／大越 ☎ 03 (5261) 0102

会津坂下警察署からのお知らせ

三島町では 1 月中、刑法犯は発生しませんでした。

茨城県において訪問型オレオレ詐欺の前兆事案と思われる不審電話が発生しており、県内にも波及する恐れがあります。不審電話は「茨城県警察本部のサクライ」「水戸警察署防犯課のサクライ」「金融庁個人情報保護センターのサクライ」を名乗っており、複数のグループが犯行に及んでいるものと考えられます。電話の口調がおかしいと感じたら、すぐに警察署、駐在所に通報してください。

街頭犯罪発生状況（1月）		
区 分	管内	三島町
空き巣狙い		
忍び込み		
事務所荒らし		
出店荒らし		
自動車盗		
オートバイ盗		
自転車盗		
自販機狙い		
車上狙い		
強制わいせつ		
街頭犯罪合計	0	0
全 刑 法 犯	5	0

※全刑法犯には街頭犯罪以外（器物損壊、暴行、傷害、万引き、詐欺など）の犯罪発生件数が含まれます。

国家公務員
採用試験のご案内
☎ 人事院 東北事務局

人事院では、国家公務員採用Ⅰ種試験・Ⅱ種試験・Ⅲ種試験を下記のとおり実施します。

●Ⅰ種試験（大学卒業程度）
①インターネットによる受付期間
4 月 1 日**水**～3 日**土**
②郵送による受付期間
4 月 1 日**水**～8 日**水**
※8 日の通信日付印有効
第 1 次試験／5 月 2 日**日**

●Ⅱ種試験（大学卒業程度）
①インターネットによる受付期間
4 月 10 日**土**～14 日**水**
②郵送による受付期間
4 月 12 日**月**～21 日**水**
※21 日の通信日付印有効
第 1 次試験／6 月 20 日**日**

申込用紙の請求や受験資格などの詳しい内容については、人事院ホームページをご覧ください。
<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>

☎ 人事院 東北事務局 第二課試験係 ☎ 022 (221) 2022

電話加入権（利用権）
公売のお知らせ
福島県 会津地方振興局 県税部

電話加入権（利用権）の公売を入札により実施します。通常価格の約半額で購入できます。見積価格は公売日の前日までに会津若松合同庁舎前掲示板およびホームページに公告します。

●日時
3 月 12 日**金** 10:00～

●場所
福島県会津地方振興局県税部税務相談室（会津若松合同庁舎本館 1 階）

●持参するもの
印鑑、代金
※詳しくはホームページをご覧ください。
<http://www.pref.fukushima.jp/aizu/shinko/>

☎ 福島県 会津地方振興局 県税部 納税課 ☎ 0242 (29) 5241

国家公務員
国税専門官採用試験のご案内
☎ 仙台国税局

仙台国税局では、税務のスペシャリストとして活躍するバイタリティあふれる税務職員を募集します。仙台国税局に採用されると、税務大学校で研修を受けた後、仙台国税局管内（東北 6 県）の税務署に配属されます。

●受験資格
①昭和 56 年 4 月 2 日から平成元年 4 月 1 日生まれの者
②平成元年 4 月 2 日以降生まれの者
で次に掲げる者
㊦大学を卒業した者および平成 23 年 3 月までに大学を卒業する見込みの者
㊧人事院が㊦に掲げる者と同等の資格があると認める者

●受付期間
4 月 1 日**水**～14 日**水**

●受験申込書の請求
会津若松税務署または仙台国税局 人事第二課、人事院東北事務局へ請求してください。

☎ 会津若松税務署 総務課 総務係 ☎ 0242 (27) 4311
仙台国税局 人事第二課試験研修係 ☎ 022 (263) 1111
ホームページ <http://www.nta.go.jp>

春季全国火災予防運動

消えるまで
ゆっくり火の元
にらめっこ

住宅用火災警報器を
全寝室に設置しましょう。

三島町の人口と世帯 （2月1日現在）				
人口	2,083	-11	出生	0
男	978	-7	死亡	6
女	1,105	-4	転入	0
世帯	852	-4	転出	5

※住民基本台帳による数値です。

小学生が「サイノカミ」作りを体験 伝統を 心に刻んだ日

三島小5・6年生21人が2月13日、「サイノカミ」作りを体験しました。第38回雪と火のまつりの企画として行われたものです。大登地区の五十嵐義信さん、馬場壽信さん、小林昭治さん、角田陽市さんの指導のもと、学力向上や健康を願ってサイノカミを立てました。また、いわき市四倉の子どもたち15人も参加し、雪国の文化に触れました。

この体験企画は、子どもたちに地域の伝統を伝えようと毎年行われています。雪の中で一生懸命「サイノカミ」を作った子どもたち。この体験は一生心に刻まれるでしょう。



国指定重要無形民俗文化財 三島のサイノカミ

「サイノカミ」は、集落や家内の安全、豊作、健康など、一年の無事を願って厄払いをする年中行事です。三島町では小正月の1月15日に各地区で毎年行われており、2月に開催される「雪と火のまつり」でも再現されています。

1_五十嵐義信さん(写真左・大登)に教えられ、御神木の杉をヨギ(斧)で切る渡辺颯人くん(小5・大石田)／
2_伝統作法に従い、御神木となる杉に注連縄を付け、全員で二礼二拍手一礼を行った／
3_御神木をかついで会場へと運ぶ／
4_御神木に巻き付ける稲わらを運ぶ。稲わらは町内の農家の皆さんが昨年秋に収穫したもの／
5_御神木に稲わらを縄で縛って巻き付ける。縛り方は簡単にはほどけない先人の知恵だ。子どもたちは何度もやり直して覚えようとしていた／
6_御神木の先端には、三島中の生徒たちが2月8日に作ったオンペイが付けられた。扇には「学力向上」「全員合格」と書かれた。三島中では新型インフルエンザが流行したため、中学生は13日の体験には参加できなかったが、小学生が立てた「サイノカミ」で中学3年生の高校受験合格も一緒に祈願した／
7_はしごを使って稲わらを巻き終えた御神木を立ち上げ、高さ約7mの「サイノカミ」が完成した／
8_午後6時、4本の「サイノカミ」が点火された。手前の2本が三島小5・6年生と、いわき市四倉の子どもたちが参加して立てたもの。奥の2本は川井地区と松原地区の皆さんが立てたもので、高さは20m近い。例年にないほど勢いよく燃え上がった「サイノカミ」に、来場者は1年の無事を願った



佐藤美智子さん(宮下) 準グランプリ

歳時記の郷・奥会津フォトコンテスト

町内から 3 人が入賞

第 13 回歳時記の郷・奥会津フォトコンテストの自然風景・郷土文化部門で、佐藤美智子さん(宮下)が準グランプリを受賞しました。佐藤さんの作品「秋空の下」は大谷地区で撮影されたもので、秋の空に広がるうろこ雲と山里の営みを写した作品です。そのほか町内からは、同部門で中丸一雄さん(宮下)の「秋のとり入れどき」がフレームマン・フォトテクノ賞、奥会津思い出スナップ部門で小島純さん(宮下)の「豊作だよ!」が三島町長賞に選ばれました。

2 部門に 335 人、852 作品の応募があり、写真家の竹内敏信さん、大石芳野さん、山口高志さんが審査しました。自然風景・郷土文化部門グランプリには石田秀峰さん(埼玉県)の「冬を待つ村」、奥会津思い出スナップ部門グランプリには小野里功さん(埼玉県)の「故きを守る」が選ばれました。

表彰式は 2 月 13 日、桐の里美術館(交流センター山びこ)で行われ、受賞者に表彰状と記念品が贈られました。審査した写真家の山口高志さんは「奥会津には日本の原風景が残っています。入賞作品は奥会津の底力、自然との融合、日常の暮らしぶりをしっかりととらえています」と講評を述べました。入賞作品は同美術館に 12 日から 21 日まで展示されました。

準グランプリに輝いた佐藤美智子さんは、以前グランプリを受賞したこともあり、毎回のように入賞しています。今回の受賞作品について、「大谷地区を歩いていたときに撮影したものです。うろこ雲、小屋、背景の林、農作業の様子などを構図良く撮ることができたと思います」と話していました。

齋藤茂樹町長は「奥会津の風景や暮らしぶりを多くの方々が写してくださり、本当に感謝しています。これらの作品をご覧になった皆さんに、何度も奥会津を訪れていただければと思います」と話しています。



自然風景・郷土文化部門

準グランプリ

「秋空の下」

佐藤美智子さん(宮下)

撮影地/大谷地区



自然風景・郷土文化部門

フレームマン・フォトテクノ賞

「秋のとり入れどき」

中丸一雄さん(宮下)、撮影地/宮下地区



奥会津思い出スナップ部門

三島町長賞

「豊作だよ!」

小島純さん(宮下)、撮影地/宮下地区



歳時記の郷・奥会津フォトコンテスト

主催/只見川電源流域振興協議会、協賛/富士フィルム(株)、パナソニック(株)、エプソン販売(株)、学研 CAPA、(株)写真弘社、(株)カメラのキタムラ、(株)フレームマン、(株)フレームマン・フォトテクノ 〓 只見川電源流域振興協議会(三島町役場・文化観光係内) ☎ 0241(48)5533